

4/28 お茶の良い香りが漂う
本町小学校の児童が製茶に挑戦



▲上級生が下級生に教えながら茶摘み

自分たちの住む地域の生活や文化、郷土の自然の在り方を学んでほしいと、本町小学校の全校児童64人が地域の伝統産業である製茶を体験しました。午前中は、運動場横の茶畑で茶の新芽を選別しながら摘み取り。午後からは、3・4年生が2時間以上かけて茶煎りと茶揉みを繰り返し、茶葉が完成しました。新茶を飲んだ野中琉依くん（3年生）は「少し苦かったけどおいしかった。釜を使った作業は熱かったけど、頑張りました」ととても満足そうでした。



焦げないように混ぜながら釜で煎って乾燥させる▶

気軽に楽しもう! ニュースポーツ

5/10 御所浦地区公民館講座
「ニュースポーツ教室」



▲9枚の的を狙ってスポンジ製のディスクを投げる「ストラックアウト」を体験

4/23 倉岳体育館・グラウンドで
ニュースポーツ体験



▲八代市独自ルール「ニチレクやつしろ」を体験する市スポーツ推進委員

5/7 有明町楠浦で
仏崎観音様祭り



▲持ち寄った小餅やお菓子などをまき、ご利益を分かち合う

5/7 大雨を想定した
栖本地区防災訓練



▲実際に雨が降る中、二次避難場所の公民館へ向かう

5/4 五和町で
鬼池港マルシェ



▲雨天でも会場は家族連れなどで大にぎわい

宝島の



◀各地のわだいをもっと見る!
市ホームページ「トピックス」

4/23 牛深に爽やかなかんきつの香り 第10回浅海ばんかん祭り



深海町の浅海グラウンドで「第10回浅海ばんかん祭り」が開催されました。ばんかんの販売コーナーには、来場者による行列ができ、中には10kg入りを十数箱購入する人がいるほどの人気ぶり。中央のステージでは、“ばんかんタワー積み”や“重量当て”などの催しが行われ、高さ30cmのばんかんタワーを積み上げる参加者もいるなど、盛り上がりを見せていました。

◀慎重にバランスを取って、ばんかんを積み上げていく

4/23 かめばウォークラリーで
亀場町を散策



▲亀川沿いを自分のペースで歩き、各所でクイズに挑戦

4/20 牛深地域に初の進出企業
コーリョー建販株式会社と
進出協定を締結



▲協定を締結した大田代表(右)と馬場市長。空き店舗を改装し、建築資材の製造販売に関する計算業務を行う

4/29 “歌う防災士しほママ”が
天草地区公民館で防災講話



▲新聞紙を使ってすぐにできるスリッパの作り方をレクチャー

4/24 河浦地区公民館
さわやか講座「最近の話題」



▲警察官から高齢者の運転や振り込め詐欺などの注意点について学ぶ

4/16 新和町の大宮地川に
稚アユ1,700匹を放流



▲大きく育ってね〜



300年以上続く 地域の伝統を未来へ

早期米の田植えが終わった4月中旬頃、新和町小宮地に軽快な太鼓と笛の音が鳴り響く。同地区に古くから継承されている「小宮地虫追い祭り」の祭ばやしだ。

同祭りがいつから始まったのか正確には分かっていないが、祭りに使用していた鐘に「元禄十年正月吉日」（1698年）と書かれていることから、少なくとも300年以上前に始まったとされている。当時の米作りは、風水害のほか、特に害虫による被害が多く、農薬がなかったため神様に祈るしかなかった。そこで、五穀豊穡を祈願するため、鐘や笛、ホラ貝、太鼓を打ち鳴らし、笹を振り、御幣を田に立てて、熱狂的に踊り、五穀に見立てた5色の旗を持って山手から海に向かって害虫を追い払った。これが祭りの始まりだという。

虫追い祭りは以前、町内5地区で行われていたが、担い手不足などで現在踊りを行っている地区は小宮地と大多尾だけに。虫追いの祈願の形は地域によって違い、小宮地は踊り方が2種類あるのが特徴だ。足を後ろに跳ね上げて太鼓を打つように激しく踊る「諏訪踊り」を男性が、足を前に出してリズムミカルに踊る「棒の鶴踊り」を女性が、短いバチを持って交互に踊る。戦時中に祭りが途絶えた時期があったが、昭和30年代に地元の青年団を中心に復



活。平成元年に保存会が発足し、現在は約20人で活動し、踊りは地元中学生に踊ってもらっている。小学校への出張講座なども行っており、祭りについて学んで興味を持ち、保存会に入会した人もいるそうだ。

以前は、一日かけて20カ所を回って踊ったこともあったが、コロナ禍のため病院や養護施設などを回ることでできなくなり、4年ぶりの開催となった今年は7カ所にとどまった。それでも、踊りの練習から本番まで、地域の人たちの協力もあり、見に来た人に「久しぶりに見ることができて良かった」と喜んでもらえた。

同会会長の本田金三郎さんは「子どもの減少や指導者の高齢化などの課題もあり、SNSなどで新たな踊り手の募集を検討中。笹を使った踊りは簡単なので、祭りを見に来た人も踊ってみてほしい」と話す。

地域に受け継がれてきた伝統を絶やさないよう、同会を中心に地域で守り抜いていく。

1

2

1 五穀豊穡を願いながら練り歩く
2 笹を振って踊りに参加

キラリ 天草人

小宮地虫追い保存会 (新和町)

宝島 わだい

受章おめでとうございます

～春の叙勲・褒章、危険業務従事者叙勲～

※写真下は氏名、住所、年齢、受章種別、主要経歴
※春の叙勲、春の褒章、危険業務従事者叙勲



おかの みつる
岡野 満 さん
本渡町本戸馬場・75歳
瑞宝双光章
元公立養護学校長



かわべ えいき
川邊 榮喜 さん
久玉町・77歳
旭日単光章
元天草市選挙管理委員会委員長



たなか しげる
田中 茂 さん
五和町城河原・71歳
旭日双光章
元天草市議会議員



おつか もとお
大塚 基生 さん
下浦町・74歳
旭日小綬章
元天草市議会議員



なかむら えつお
中熊 悦雄 さん
牛深町・73歳
瑞宝双光章
元熊本県警署視



うらかわ いたる
浦川 至 さん
志柿町・75歳
藍綬褒章
保護司



やました かずのり
山下 和則 さん
河浦町新合・67歳
瑞宝単光章
元天草市消防団団長



みやした みきよ
宮下 みきよ さん
旭町・70歳
瑞宝単光章
元本渡ひまわり保育園
主任保育士



つるもと ゆうじ
鶴本 雄児 さん
本渡町本戸馬場・73歳
瑞宝単光章
元熊本県警署部補



さかもと あきひこ
坂本 昭彦 さん
河浦町新合・61歳
瑞宝単光章
元陸上自衛隊
第8飛行隊3等陸尉



まつもと てつろう
松本 哲郎 さん
志柿町・73歳
瑞宝単光章
元天草広域連合消防司令



かねこ ひでき
金子 秀樹 さん
本渡町広瀬・73歳
瑞宝単光章
元天草広域連合消防司令



さいちゅう せいけい
齊藤 成昭 さん
河浦町河浦・88歳
瑞宝双光章
元公立小学校長



きむら ひさえ
木下 久榮 さん
天草町大江・88歳
瑞宝双光章
元公立小学校長

4月の 高齢者叙勲

※写真左は氏名、住所、年齢、受章種別、主要経歴